

# 総務委員会協議会

期日：令和2年6月11日  
総務分科会終了後  
場所：第1委員会室

## 1 開 会

## 2 委員長挨拶

## 3 執行機関挨拶

## 4 協議・報告事項

(1) 第6次飯田市男女共同参画計画の実施状況報告について (男女共同参画課) 【資料No.1】

(2) 飯田市多文化共生社会推進計画の実施状況報告について (同上) 【資料No.2】

(3) 総務委員会管外・管内視察について 【資料No.3】

## 議会の自律的な運営事項

(4) 議会報告会における意見交換会のテーマについて 【資料No.4】

(5) 環境に関するまちづくり委員会との意見交換会で出された意見について 【資料No.5】

## 5 その他

## 6 閉 会

「第6次飯田市男女共同参画計画」  
～ともに生きるいいだプラン～  
令和元年度 実施状況報告

市民協働環境部 男女共同参画課

◆令和元年度は、「第6次飯田市男女共同参画計画～ともに生きる いいだプラン～」(計画期間2018～2022)の2年目として、「男女(ひと)が互いに協力して、『自立した生き方』『幸福とを感じる社会』へ」をキャッチフレーズに、男女があらゆる分野において、「共働を習慣化し、男女共同参画社会を実現」を目指すために計画に基づいて取り組みました。

【計画の重点】 女性の視点も取り入れ、「男性にとっての男女共同参画の推進」、「ワーク・ライフ・バランスの推進」←「仕事と子育て・介護の両立できる環境整備」が下支え

実施状況の主なものを取り上げました。計画の個々の項目に対応した取組状況は、次ページ以降の一覧表をご覧ください。( )内の数字は、一覧表の具体行動の項目番号に対応)

I. 男女がともに参画するための意識づくり

【主な取組み】

- ・保育園、小中学校、PTA、公民館などで、人権尊重・男女共同参画をテーマとした学習活動が広く行われました。(No.1.2.3.4.5)
- ・広報いいだ、市ウェブサイト等の各種媒体を活用するとともに、男女共同参画週間に合わせた啓発活動や「素敵なパートナー女と男」の標語募集、表彰を行いました。(No.6)
- ・男性の食の自立を図り、介護予防につながる料理教室「男性はつつつ塾料理編」を1教室(6回)開催しました。(No.11)
- ・妊娠期から父親が母親を支え、育児参加する内容を掲載したチラシ、子育て支援課が作成した「育児応援ハンドブック『パパナビ』」を母子手帳交付時に配布し啓発に努めました。妊娠届時の母子保健コーディネーターによる夫婦面接では、育児環境を確認するなど、二人での育児について考える機会を作りました。(No.12)

【課題】

- ・社会全体の意識づくりについては地道な啓発活動の継続が必要です。
- ・男性と女性が、家庭での育児や家事を分担する意識づくりを引き続き行っていくことが必要です。

II. 男女がともに参画できる社会環境づくり

【主な取組み】

- ・審議会・委員会等委員の女性比率  
目標数値30% 前年度28.2%→29.1%へ  
(No.16.17.18.20)
- ・男女共同参画推進に積極的に取り組んでいる事業者等((社福)萱垣会、座光寺地域自治会)を表彰しました。(No.19)
- ・起業家ビジネスプランコンペほか各種の起業支援事業で、女性の起業家の発掘や支援をしています。(No.24)
- ・昨年度訪問した227事業所に対し、働き方全般に関するアンケート及び「ワーク・ライフ・バランス推進事業所支援事業」のチラシを送付し、38事業所を訪問し、4事業所で個別支援事業等を実施しました。(No.29.31)
- ・ワーク・ライフ・バランスセミナーを、経営者向け及び従業員・一般向けにそれぞれ開催し、延べ119名の参加が得られました。また、働き方改革推進の取組みに対して困惑している中小企業に対して、企業訪問活動から判明した成功例を水平展開することで、地域全体の底上げを目指したセミナーを実施し、42名の参加を得ました。(No.27.29.31)
- ・事業所訪問の中から事業所合同での女性対象研修会開催の要望があり、市役所を含めた4事業所の女性職員(社員)を対象に、『10年後』の自分を想像して～なりたい自分になるために 将来への種まきをしよう～をテーマとした合同研修会を開催し、39名が参加しました。(No.29)

【課題】

- ・審議会・委員会等委員の女性比率の目標数値30%達成に向け、引き続き、働きかけを行います。
- ・事業所訪問により、4事業所の女性職員を対象とした企業合同研修会開催や、ワーク・ライフ・バランス推進実践事例発信のためのセミナー開催が実現しました。事業所の実態に即したワーク・ライフ・バランス推進に向けた働きかけをさらに進めます。しかし、新型コロナウイルス感染症の流行が収束し、通常の社会情勢に戻らない限り、事業所訪問は困難です。

III. 安全・安心な社会づくり

【主な取組み】

- ・「わが家の避難計画づくり」や、命を守るための避難のあり方検討会、各地区で実施している防災学習会等で、災害時における女性への配慮や男女共同参画について啓発活動等を実施しました。(No.41)
- ・女性のための無料法律相談の毎月開催やDV被害者等の相談対応を行ったほか、暴力根絶運動として女性団体連絡協議会と連携した啓発活動を行いました。(No.42.43.44.45)
- ・男女の不妊や妊娠適齢期に関する普及啓発を行い、不妊・不育相談日を月2回開催しました。(No.52)

【課題】

- ・地域の防災について女性の意見を反映させることが必要です。
- ・暴力根絶運動の更なる推進が必要です。

IV. 男女共同参画推進体制の充実

【主な取組み】

- ・第6次男女共同参画計画の進行管理等のため、男女共同参画推進委員会を5回、男女共同参画計画推進庁内委員会を3回開催しました。そのうち1回は両委員会合同でワーク・ライフ・バランスについての研修を実施しました。(No.53.54)

【課題】

- ・引き続き、男女共同参画社会を実現するために、委員の自発的な提案による研修会を実施していきます。



女性対象の企業合同研修会  
～グループワークの様子～



第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
I 男女がともに参画するための意識づくり	1男女共同参画についての意識啓発と学習の推進	(1)家庭や地域、職場での学習機会の提供	1家庭や地域における学習機会の提供	地域の状況に応じて、男女共同参画に関する学習会、研修会、講演会等を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯田市連合婦人会の活動を支援し、各種学習会への参加、伊勢市との婦人会交流を行った。</li> <li>[生涯学習・スポーツ課]</li> <li>・「子育て講座」や「妊婦講座」「親子料理教室」「男性の料理教室」等の開催を通じて、自立やそれぞれの役割について改めて考える機会を持った。</li> <li>[公民館]</li> <li>・10月に開催したまちづくり研修会には女性講師を迎え、まちづくりの基本と併せ、地域で女性が活躍する姿を講演してもらい学習の機会とした。また各地域で公民館事業と併せて自立やそれぞれの役割の大切さを学習する機会を設けた。</li> <li>[ムトスまちづくり推進課]</li> <li>・第25回市民のつどい「いま輝いて人とひと」～みんなで紡ぐ すてきな“飯田”～を3月1日開催に向けて実行委員会を開催し準備を重ねたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。</li> <li>[男女共同参画課]</li> </ul>	生涯学習・スポーツ課 公民館 ムトスまちづくり推進課 男女共同参画課
			2職場における学習機会の提供	各企業における職場学習や研修の取組を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーク・ライフ・バランスセミナーを、経営者向け及び従業員・一般向けに開催し啓発を行った。第1回は10月3日開催で59名、第2回は11月17日開催で60名の参加を得た。職場でも家庭でもすぐに活かせるコーチングについての話で、コミュニケーションの改善により、生産性向上につながる話であった。</li> <li>[男女共同参画課、子育て支援課、産業振興課]</li> </ul>	産業振興課 子育て支援課 男女共同参画課
	(2)保育所、認定こども園、学校での人権教育の推進	3児童生徒に対する男女共同参画教育	小学校での「総合的な学習の時間」や各教科での教育を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全小中学校で、総合的な学習の時間や各教科において、人権に関する教育や人権啓発の取組みを行った。</li> <li>[学校教育課]</li> </ul>	学校教育課	
			4保護者に対する学習機会の提供	P T A役員会等の活動を通じて啓発を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内各学校のP T A役員会等の活動を通じて、適時人権啓発の取組みを行った。</li> <li>[学校教育課]</li> </ul>	学校教育課
			5職員に対する学習機会の提供	各保育所及び認定こども園の職員を対象とした研修を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各園において、人権尊重に関する職員学習の取組みを行った。</li> <li>[子育て支援課]</li> </ul>	子育て支援課
	(3)意識改革のための啓発	6広報等の情報媒体の活用による啓発	広報等の情報媒体を活用して、性別による差別をなくすための情報や男女共同参画についての情報等を適時的確に発信します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報いいだ、リーフレットなどの紙媒体のほか、FM放送などの放送媒体、市ウェブサイトを用いて広報啓発を行った。</li> <li>・男女共同参画週間では、啓発用のぼり旗を設置し、啓発のためのティッシュ配布を6月25日に実施した。</li> <li>・「素敵なパートナー女と男」標語を募集して（一般の部30編、児童生徒の部164編）そのうち20名を表彰し、広報いいだ、地元紙等で紹介した。</li> <li>[男女共同参画課]</li> </ul>	男女共同参画課	
			7男女平等の視点に立った広報等の表現のガイドラインの周知、情報の表示に関する配慮	人権侵害及び固定的性別役割分担意識に関わる公的広報の手引きを周知します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画の視点からの公的広報の手引(内閣府男女共同参画局作成)に基づき、人権やジェンダーに配慮した表現による情報発信に努めた。</li> <li>[秘書広報課、男女共同参画課]</li> </ul>	秘書広報課 男女共同参画課

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
		(4)人権の尊重についての啓発	8人権についての意識啓発	公民館等による人権学習講座や講演会を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各公民館で地域住民を対象とした高齢者学級、女性学級、日本語教育事業ほか、PTA合同講演会(ネットトラブルやLGBT等)において、人権尊重に関する講座や講演会等を開催した。[公民館]</li> <li>市内の小中学校が行う満蒙開拓平和記念館を活用した学習(語り部や職員による講話、記念館の施設見学)の支援及び教職員、公民館関係者を対象とした記念館の視察研修会を実施し、満蒙開拓の歴史を通じた人権学習を推進した。</li> <li>学校・PTA・公民館等が連携し、ネットトラブルに関する講演会を実施した。また、情報誌haguにネットモラル・リテラシーに関わる記事を掲載し、子どもを取り巻く人権について学習・啓発を行った。[生涯学習・スポーツ課]</li> <li>平成31年度地域人権啓発活動活性化事業を県から受託し、人権の花運動及び人権ミニフェスティバルに取り組んだ。そのうち人権の花運動では、下久堅小学校、鼎小学校、上郷小学校及び上村小学校の協力を得て展開し、人権ミニフェスティバルで取組みの写真を掲示するとともに感謝状を贈呈した。人権ミニフェスティバルは、「飯田人権フェスティバル」と称し、飯田養護学校卒業生らで構成する「花の木組」による和太鼓演奏、中学生人権作文コンテスト飯田大会入賞者の表彰や朗読、さらには笑福亭鶴笑さんの落語人形劇「人を傷つけない本当の笑い」の上演等を行い、200名の参加を得た。[男女共同参画課]</li> </ul>	公民館 生涯学習・スポーツ課 男女共同参画課
				各保育所、認定こども園において、お手伝いの楽しさ、友だちを大切にすること、命を尊ぶ心を育みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各園において、友達と一緒にいろいろな遊びを楽しむ中で、喜びや悲しみを共感する人間関係を養い、友達を思う心などを主眼とした人権尊重の取組みを行った。(保育所等では発達段階からの男女の区別は特にしていないため、友達を思う心など人権尊重を主眼にしている。)[子育て支援課]</li> </ul>	子育て支援課
2男性にとっての男女共同参画の推進	(5)家庭、地域、職場における慣習やしきたりの見直し	9効果的な啓発活動	FMラジオやケーブルテレビ等を利用して男女共同参画に関する広報・啓発を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報紙での記事をはじめ、関連する事業のプレスリリースや記者会見資料において、事業の意図がわかりやすく伝わるよう、文言や文字の大きさや配置などの工夫に努めた。[秘書広報課]</li> <li>男女共同参画週間、人権週間等に合わせた適時的確な広報を行った。[男女共同参画課]</li> </ul>	秘書広報課 男女共同参画課	
			10家庭、地域、職場への社会慣行見直しの働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>「男性の料理教室」や「妊婦講座」の開催を通じて、家庭における男女の役割や自立について改めて考える機会を持った。[公民館]</li> </ul>	公民館	
			11自立を高める家事技術等の習得支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>「男性の料理教室」や「妊婦講座」の開催を通じて、家庭における男女の役割や自立について改めて考える機会を持った。[公民館]</li> <li>男性の食の自立を図り、介護予防につながる料理教室「男性はつらつ塾料理編」を1教室(6回)開催した。[長寿支援課]</li> </ul>	長寿支援課 公民館	

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
			12育児における男女共同参画の推進	パパママ教室・講座等を開催します。男性向け子育てガイドブック「いいだパナナビ」を作成配布します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>夫の妊婦体験や赤ちゃんのお世話等の体験を内容に組み入れ、育児を父母の役割として行えるような啓発を行った。教室参加後、二人で子育てについて考える機会となったと多くの方が答えている。また、夫婦で子育てを行う意識の高まりにより、年々夫の参加率は向上している。</li> <li>妊娠期から父親が母親を支え、育児参加する内容を掲載したチラシ、子育て支援課が作成した「育児応援ハンドブック『パパナビ』」を母子手帳交付時に配布し啓発に努めた。妊娠届時の母子保健コーディネーターによる夫婦面接では、育児環境を確認するなど、夫婦二人での育児について考える機会を作った。</li> </ul> [保健課]	保健課
	3国際理解と多文化共生の推進	(7)国際社会の動向の把握	13国際社会の動向の把握	国際社会の情報を収集します。日本女性会議等への参加を通じた情報を女性団体等の活動に還元する等、情報の共有を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>県主催の会議等に参加し、得た情報を女性団体の活動に還元した。</li> </ul> [男女共同参画課]	男女共同参画課
		(8)多文化共生社会の理解促進	14外国人の定住生活の支援	外国人相談窓口を設置し、各種相談に対応します。通知文書の翻訳などにより適時適切な情報提供に努めます。外国人児童が安心して小中学校で学ぶことができるよう支援します。市内で日本語教室を実施するなど外国人住民の学習支援を行います。また、日本語支援者の育成等に努めます。外国人集住都市会議に参加し、地域の課題を国や関係機関へ提言します。地域行事を通じて相互理解を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人住民の地域参画を促すための事業として、外国人集住地区等で外国人住民・地区住民を対象とした日本語教育事業、地区内の講座、交流会を開催した。</li> </ul> [公民館] <ul style="list-style-type: none"> <li>飯田市多文化共生社会推進基本方針及び計画に基づき、関係課や関係機関と連携した各種事業を通じて、意識啓発や課題解決に向けて取組みを行った。</li> <li>日本での生活全般に関わる相談等に、ポルトガル語、中国語、タガログ語・英語による相談窓口を設置して多言語で対応するとともに、「多言語くらしのガイドブック」を窓口で配布し、制度や暮らしの情報提供を行った。</li> <li>ガイドブックは、作成から5年以上経ち内容に変化があるため、内容を更新したものを3言語に翻訳し、市民課へ提供している。</li> <li>毎週土・日の夕方いいだFM「広報いいだの風」において中国語、ポルトガル語及び英語の3言語による情報提供を行っている。また、いいだFMのホームページからいつでも聴くことができるようになっている。</li> <li>「外国人集住都市会議」へ参画し、地域の課題や政策について国に対し意見書の提出したり、首長会議で意見交換を行った。</li> </ul> [男女共同参画課]	公民館 男女共同参画課

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
			15安心・安全で豊かな交流のまちづくり	訪れた人々が安全・安心に過ごし交流できる環境づくりに努めます。 関係機関等と連携して、外国人住民との交流事業や意識啓発のための事業を企画運営します。市民に対して外国の文化や言語を学ぶ機会を提供します。	・中国語、英語等の図書や日本語学習教材を収集して貸出し、日本語を母語としない市民への読書支援を行った。また、問合せを元に英語多読学習資料等を収集し、一般市民が多文化への理解と関心を高める支援を行った。 [中央図書館] ・飯田国際交流推進協会との連携により「飯田国際交流の夕べ」などを実施し、市民への意識啓発や様々な課題解決に向けて取組みを行った。 [男女共同参画課]	中央図書館 男女共同参画課
II 男女がともに参画できる社会環境づくり	4政策・方向決定の場への女性の参画の拡大	(9) 地域活動への女性参画の促進	16地域活動への女性参画促進	各地区における文化・スポーツサークル等の支援を通じて、地域活動における女性参画を促進します。	・地域における女性委員会や女性学級等の事業、地区内の女性を中心とした団体の支援を通じて、地区内における女性の活躍の場の創出やリーダー育成に努めた。 [公民館]	公民館
			17地域自治組織への女性参画促進	まちづくり委員会等の活動など、自治振興センターを通じて地域自治組織に働きかけを行います。	・テレビ広報でまちづくり委員会を特集し、その中で地域で活躍している女性委員を取材し情報共有した。 ・座光寺地域自治会が飯田市男女共同推進事業者として表彰され、その内容を連絡会議等で情報共有し女性参画の促進を図った。 [ムトスマちづくり推進課] ・各自治振興センター所長へ、各地区の地域自治組織で女性を含めた自主的な取組みがなされるよう働きかけを行った。 [男女共同参画課]	ムトスマちづくり推進課 男女共同参画課
			18女性役員就任の促進	役員改選時に啓発活動をおこない、女性の役員就任を促進します。	・改選期となるまちづくり委員会に対して、女性役員の必要性を説明し登用を促進した。 [ムトスマちづくり推進課] ・各自治振興センター所長へ、各地区の地域自治組織で女性を含めた自主的な取組みがなされるよう働きかけを行った。 [男女共同参画課]	ムトスマちづくり推進課
			19市民団体表彰	男女共同参画に積極的に取り組んでいる市民団体を表彰します。	・飯田市男女共同参画推進事業者等表彰において、2事業者を表彰した。(社会福祉法人 萱垣会、座光寺地域自治会) [男女共同参画課]	男女共同参画課

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
		(10) 各種審議会委員への女性の参画促進	20 審議会・委員会等への女性委員の登用	委員登用の際、各部署で男女共同参画に取り組みます。	女性登用調査で前年比で増となった審議会委員等 ・人権擁護委員 総数13名中6名 [男女共同参画課] ・飯田市公共交通改善市民会議 総勢33名中4名 [リニア推進課] ・飯田市社会福祉審議会障害者福祉分科会 総数18名中9名 ・飯田地区保護司会 総数44名中10名 ・民生・児童委員 総数235名中147名 [福祉課] ・飯田市社会福祉審議会児童福祉分科会 総数20名中11名 [子育て支援課] ・飯田市社会福祉審議会高齢者福祉分科会 総数22名中9名 ・飯田市地域包括支援センター運営協議会 総数12名中4名 [長寿支援課] ・飯田市人・農地プラン検討会 総数22名中5名 [農業課] ・飯田市産業振興審議会 総数24名中2名 [産業振興課] ・飯田市都市計画審議会 総数22名中3名 [地域計画課] ・飯田市就学相談委員会 総数20名中12名 [学校教育課] ・飯田市社会教育委員 総数12名中6名 [生涯学習・スポーツ課] ・飯田市公民館運営審議会 総数14名中4名 [公民館] ・飯田市明るい選挙推進協議会 総数28名中7名 [選挙管理委員会] ・飯田地区幼少年婦人防火委員会 総数13名中6名 [広域消防 予防課] ・南信州広域連合地域自立支援協議会 総数18名中8名 [南信州広域連合事務局] ・南信州広域連合特別養護老人ホーム入所調整検討委員会 総数9名中4名 [南信州広域連合事務局] ・女性の委員登用に向けて所管部署に働きかけを行った。 [男女共同参画課]	全庁 男女共同参画課
			21 同一人に役職が偏らない配慮、公募方式による登用	「同一人によるが3審議会以上の就任をしない。」「できるだけ公募方式により委員選出する。」ことを、庁内と関係機関に周知徹底します。	・「付属機関等における女性登用状況調査」の結果を庁議で報告し課題意識の共有化を図った。 [男女共同参画課]	男女共同参画課



第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
		(11) 女性リーダー等の育成	22女性団体の活動支援を通じたリーダー等育成	男女共同参画社会に関する講座や学習会の開催や、国や県が主催する養成講座への参加を促進します。 女性団体の研修会や交流会等、支援活動を通して、女性リーダー等の育成を図ります。	・市内及び地区内の女性を中心とした団体や子育てサークルの支援を通じて、女性活躍の場の創出やリーダー育成に努めた。 [公民館] ・飯田市連合婦人会による伊勢市との交流会、各種学習会への参加など、女性団体の活動を社会教育の視点から支援した。 [生涯学習・スポーツ課] ・「くらしの交流学習会」や「市民のつどい」開催に向けて、実行委員会を立ち上げ、企画運営を通じてリーダーが養成されるよう、事務局として実行委員会の活動を支援した。 ・長野県男女共同参画推進県民大会（女性リーダー育成研修）及び長野県男女共同参画課による地域づくりミーティングに参加し、最新の情報を学んだ。 ・三遠南信地域女性交流会が浜松市舞阪協働センターで開催され、21名が参加し、豊橋市・浜松市の女性団体と交流・意見交換を行った。 ・飯田市女性団体連絡協議会と連携して「リニア開通に向けての取組み」と題した研修会を開催した。 ・飯田市女性団体連絡協議会事務局として女性議員との懇談会の支援を行い、女性団体が女性議員と市政に関する意見交換を行う機会を創出した。 ・飯田市女性団体連絡協議会事務局として市長との懇談会の支援を行い、女性団体が市長と市政に関する意見交換を行う機会を創出した。 ・長野県19市男女共同参画行政事務研究会の当番市として事務を執り、その研修として一社法人代表者が取組み内容を発表する機会を設けた。 ・地元で活躍する女性事業者を講師として、エシカル消費を学ぶエコカフェ講座を3回実施し、最終回では、一社法人作成のエシカルマップを活用し、地域の事業者と消費者が交流する機会となった。[男女共同参画課]	公民館 生涯学習・スポーツ課 男女共同参画課
5働く場での男女共同参画の推進	(12) 経済的基盤の確立	23男女がともに生産や経営に参画するための情報や学習機会の提供	家族経営協定を推進します。	・「家族経営協定学習会」を開催し、農業経営者とその配偶者及び子に対し、協定の意義を説明した。 ・「家族経営協定調印式」を挙行し、4家族（10人）が調印を行った。 [農業委員会事務局]	農業委員会事務局	
			研修会、公開講座等を実施します。	・飯田産業技術大学の経営講座、新社会人向けの技術講座に女性の参加が増えている。 [工業課(南信州・飯田産業センター)]	工業課	
	(13) 女性の起業への支援	24女性の起業支援のための情報提供や学習機会の提供	女性のビジネスにおける活躍を図るため、関係機関や団体等と連携した企業セミナーなど学習機会を提供するとともに、情報提供を図ります。 ビジネスや起業に関する図書の充実を図ります。	・創業支援施設である「飯田市環境技術開発センター」について、市ウェブサイトなどで情報発信を行った。 [工業課] ・起業家ビジネスプランコンペ（審査委員6人のうち1名女性）を開催。女性起業家1人を大賞（着物や古布のリメイクを中心としたオーダードレス、洋服の受注生産）、1人を準大賞（サイクリングで旅行者と地域の絆を造る宿）として表彰し、経営支援を継続している。 [金融政策課] ・女性や若者等の起業、創業の際に商店街の空き店舗に誘導する補助制度を平成28年度に創設。引き続き女性等が起業、創業できるよう継続している。（まちなか創業空き店舗活用事業補助金） [商業・市街地活性化課]	工業課 金融政策課 商業・市街地活性化課	

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
		(14) 自営業や農業などにおける女性参画の促進	25男女がともに農業経営や地域活動に参画するための情報や学習・交流機会の提供	農村生活マイスター飯田支部や農村女性ネットワークいいたの活動等を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区食生活改善協議会委員等を講師に、主婦層を中心に飯田下伊那地域の伝統食・行事食を実習する講座を9回行った。</li> <li>・農村女性ネットワークいいた、長野県農村生活マイスター飯田支部等の女性農業者団体に対して、視察研修（2回）、農産物加工研修会（4回）等を開催した。</li> <li>・南信州農業改良普及センターと協力し、農村女性ネットワークいいた会員と若手農業者が、地元農産物を使った料理を実習する出前授業を下伊那農業高校生徒に対して行った。</li> </ul> [農業課]	農業課
			26男女がともに生産や経営に参画できるための学習機会の提供	技術や経営管理能力の向上のための研修会や講座等を開催します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯田産業技術大学の経営講座、新社会人向けの技術講座に女性の参加が増えている。</li> </ul> [工業課(南信州・飯田産業センター)]	工業課
		(15) 雇用における均等な機会の確保と職場における女性の登用の促進	27雇用における均等な機会の確保と女性登用の促進について事業者への働きかけ	雇用における均等な機会の確保と女性登用の促進に関する研修会及び学習会を開催します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーク・ライフ・バランスセミナーを、経営者向け及び従業員・一般向けに開催した。第1回は10月3日開催で59名、第2回は11月17日開催で60名の参加を得て、職場でも家庭でもすぐに活かせるコーチングを学ぶことができた。コミュニケーションの改善により、生産性向上につながった。</li> </ul> [男女共同参画課、子育て支援課、産業振興課]	産業振興課 子育て支援課 男女共同参画課
			28市職員の意識改革、能力開発	女性職員の職域拡大や管理職登用を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年4月1日付 女性職員の管理監督職への昇格者数 課長2名、課長補佐4名、係長14名</li> <li>・平成31年4月1日現在 女性職員の登用数 部長級1名、課長級12名、課長補佐級9名、係長級80名</li> <li>・係長、課長補佐、課長 昇任における公募制を行った。</li> </ul> [人事課]	人事課
				男女共同参画計画市内推進委員会を設置して、飯田市男女共同参画計画を推進し、市職員の意識啓発を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画計画市内推進委員会を設置運営し、第6次飯田市男女共同参画計画の推進のため委員会を3回開催するとともに、そのうちの1回では委員を対象としてワーク・ライフ・バランス推進に係る研修会を実施した。</li> </ul> [男女共同参画課]	男女共同参画課

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課	
	6ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進	(16)男女がともに働きやすい職場環境の整備	29労働環境の整備に関する事業者への働きかけ	ワーク・ライフ・バランス推進に関する事業情報を提供するとともに、取組の先進事業所を取材・紹介します。実践モデル事業所の取組みを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワーク・ライフ・バランスセミナーを、経営者向け及び従業員・一般向けに開催し啓発を行った。第1回は10月3日開催で59名、第2回は11月17日開催で60名の参加を得た。職場でも家庭でもすぐに活かせるコーチングについての話で、コミュニケーションの改善により、生産性向上につながる話であった。</li> <li>[男女共同参画課、子育て支援課、産業振興課]</li> <li>昨年度訪問した227事業所に対し働き方全般に関するアンケートを実施し、返信のあった事業所及びそれ以外も含め38事業所を訪問した。そのうち、4事業所で個別支援事業を実施した。</li> <li>ワーク・ライフ・バランス推進実践事例発信のためのセミナーを2月20日に開催し、登壇者を含め42名の参加を得た。</li> <li>[産業振興課、男女共同参画課]</li> <li>4事業所合同での女性対象研修会を2月19日に開催し、39名の職員、従業員が参加した。</li> <li>[男女共同参画課]</li> <li>働き方改革推進の具体的な取組みに対して困惑している中小企業が多いことを踏まえ、企業訪問活動から判明した成功例を水平展開することで、地域全体の底上げにつなげていくことを目的に、「働く人も会社も地域も三方良しの会社づくりセミナー」を開催した。</li> <li>[産業振興課、男女共同参画課]</li> </ul>	産業振興課 子育て支援課 男女共同参画課	
				事業者表彰を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>飯田市男女共同参画推進事業者等表彰要綱に基づき募集し、2事業者を表彰した。（社会福祉法人 萱垣会、座光寺地域自治会）</li> <li>[男女共同参画課]</li> </ul>	男女共同参画課	
			(17)仕事と生活の両立支援	30就業における情報提供や就業支援	就業に関する情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所から収集した求人情報の提供とジョブカフェいいだによる就業支援を行った。</li> <li>[産業振興課・結いターン移住定住推進室]</li> <li>県内企業ガイド等、就業・働き方に関する図書を充実させ、就業者への情報提供に努めた。</li> <li>[中央図書館]</li> <li>外国人労働者の適正な雇用方針についてのチラシを設置し情報を提供した。</li> <li>労働契約法の改正に係る資料(無期労働契約への転換について)を相談窓口配置し情報提供に努めた。</li> <li>[男女共同参画課]</li> </ul>	産業振興課 結いターン移住定住推進室 中央図書館 男女共同参画課
					31法や制度の周知	事業者や市民に対し、育児・介護休業法について広報・啓発を行います。次世代育成支援対策推進法について広報・啓発を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業経営実態調査(11月に実施)など、各企業の経営者や総務担当と面会できる機会を利用し、資料配布等を行った。</li> <li>[工業課]</li> <li>昨年度訪問した227事業所に対し働き方全般に関するアンケートを実施し、返信のあった事業所及びそれ以外も含め38事業所を訪問した。訪問後、要望のあった4事業所で個別支援事業を実施した。</li> <li>ワーク・ライフ・バランス推進実践事例発信のためのセミナーを2月20日に開催し、登壇者を含め42名の参加を得た。</li> <li>[産業振興課、男女共同参画課]</li> </ul>
				ワーク・ライフ・バランスについて、事業者・市民等に広報・啓発を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワーク・ライフ・バランスセミナーを、経営者向け及び従業員・一般向けに開催し啓発を行った。第1回は10月3日開催で59名、第2回は11月17日開催で60名の参加を得た。職場でも家庭でもすぐに活かせるコーチングについての話で、コミュニケーションの改善により、生産性向上につながる話であった。</li> <li>[男女共同参画課、子育て支援課、産業振興課]</li> </ul>	子育て支援課 産業振興課 男女共同参画課	

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
	7仕事と子育て・介護の両立できる環境整備	(18)仕事と子育ての両立支援	32保育事業の推進	通常保育のほか、乳児保育、未満児保育、延長保育、障がい児保育、一時預かり保育、休日保育、病児保育などの各種の特別保育事業を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の公立・民間保育所、認定こども園、事業所内保育施設にて、保育のニーズにあわせた特別保育事業（乳児保育、未満児保育、延長保育、障がい児保育、一時預かり保育、休日保育）を行った。</li> <li>市内医療機関（社会医療法人健和会）に委託し、病児保育室（おひさまはるる）を行っている。</li> </ul> [子育て支援課]	子育て支援課
			33児童育成の充実	子育て応援プランに基づき放課後児童クラブの定員を増員します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て応援プランに基づき、平成31年度末までに放課後児童クラブの定員を970名とする目標を掲げているが、平成31年4月、鼎あかり保育園が鼎あかり児童クラブを新設し、飯田市全体の定員は975名となった。</li> </ul> [学校教育課]	学校教育課
	(19)子育て相談・子育て支援の推進	34途切れない子育て相談支援の提供	途切れない子育て相談支援体制を推進します。育ちにくさ・育てにくさに悩む親子の発達相談支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>飯田市こども家庭応援センターでは、子育てに関する総合的な相談機関として、子育て・発達・教育に関する心配ごとなど乳幼児期から18歳までの幅広い相談ニーズに応じ、社会資源との連携により対応した。</li> <li>保育所・認定こども園において、特別な配慮が必要な子どもや各クラスに対して「個別の指導計画」の作成推進を実施するための実務研修会を実施し指導計画の実践を行った。また巡回訪問においては個別の配慮についての助言を実施した。</li> <li>幼保小連携推進に関して、保護者と保育所・認定こども園、小学校が協働して、子育てや発達支援に不安なく取り組めるよう「幼保小接続カリキュラム（改訂版）」のリーフレットを作成、幼保小接続連携に関する情報として冊子を配布した。また、年長児を持つ保護者や特別な教育的配慮を必要とする子どもの保護者に対し就学相談説明会を4回実施し、支援内容の周知を行った。</li> </ul> [子育て支援課]	子育て支援課	
		35親子交流による子育てを学ぶ場の提供	子育て応援センター（ゆいキッズ）や、地域子育て支援拠点事業（つどいの広場）での親子交流により、子育てを学ぶ場を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>常設型つどいの広場を10か所、出張型つどいの広場を2か所において運営した。りんご庁舎内に親子が集える場として「ゆいきっず広場」を継続運営し必要に応じて専門相談につなげた。</li> </ul> [子育て支援課]	子育て支援課	

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
		(20)子どもの発達と親子の健康確保及び増進	36食育活動の推進	親子料理教室、ぱくぱくキッチン等を開催し、食育活動を推進します。 学校、保健所などにおける農業体験を通じた食育活動を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地区における乳幼児学級や親子料理教室、食農体験等を通じて、子どもの成長と食との関係、親子で食について考える機会を提供した。</li> <li>[公民館] <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の健康増進のため、安全安心かつおいしい給食の提供に取り組むとともに、地元農産物の積極的な利用等の状況を給食だより等を通じて情報発信し食育学習に取り組んだ。</li> </ul> </li> <li>[学校教育課] <ul style="list-style-type: none"> <li>全園、毎月19日の「食育の日」前後に、テーマを決め食育に取り組んだ。</li> <li>「地元食材の日」には野菜生産者など地域の方々を招待し、地元の食材を使用した収穫祭を開催した。</li> <li>全園で野菜栽培を行い、野菜の成長を通じて育てる喜び、食べることの喜びなど意識を高める取組みを行った。</li> <li>各園、地域の特徴を生かし、農産物の栽培や調理体験などに取り組み、地域の食文化を学んだ。</li> </ul> </li> <li>[子育て支援課] <ul style="list-style-type: none"> <li>学校、保育所における食農教育の支援を行った。</li> </ul> </li> <li>[農業課] <ul style="list-style-type: none"> <li>食について家族で考え、一緒に料理を作り食べる楽しさの体験、郷土食の伝承、共食の機会を増やす取組みとして、親子料理教室「ファミリークッキング」を、12月に開催した。</li> <li>保育園児を対象に、子どもが主体的に取り組む料理教室（ぱくぱくキッチン）を実施した。</li> </ul> </li> <li>[保健課]</li> </ul>	公民館 学校教育課 子育て支援課 農業課 子育て支援課 保健課
		(21)子どもが健やかに成長するための環境整備	37子どもたちが自ら取り組む活動の推進	子どもたちが自ら取り組み、活動できるように環境の整備を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>飯田コミュニティスクールのコーディネーターとして地域と学校をつなぐとともに、地域活動への子どもの参画の機会を増やし、活動を充実させるよう取り組んだ。</li> <li>OIDE長姫高校の地域人教育の取組みを通じて、高校生の地域での主体的な活動を支援した。</li> <li>[公民館] <ul style="list-style-type: none"> <li>学校、家庭、地域、企業、行政等が連携し、L G（地域・地球）飯田教育、キャリア教育の取組みを行った。</li> <li>市内中学校2年生の代表による結いジュニアリーダーが、講座で学んだことや学校で行われたキャリア教育の活動などを発表する飯田市キャリア教育推進フォーラムを開催した。結いジュニアリーダーは、当日の運営・司会進行も行った。</li> </ul> </li> <li>[生涯学習・スポーツ課] <ul style="list-style-type: none"> <li>各校の授業において、子どもたちが主体的・対話的で深い学びが実施できるよう、電子黒板、学習者用タブレットなどICT機器や、協働学習を支援する教材を導入するなど、教育環境の充実を図った。</li> </ul> </li> <li>[学校教育課]</li> </ul>	公民館 生涯学習・スポーツ課 学校教育課
		(22)仕事と介護の両立支援	38介護支援制度の情報提供	介護保険制度の利用により、仕事と生活が両立できるように情報提供を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険事業者一覧表を市ホームページに掲載し、事業者の情報提供を実施した。 [長寿支援課]</li> </ul>	長寿支援課
			39介護における男女共同参画の推進	制度普及と相談体制の確保により、男性の介護への参画を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅福祉サービスを推進し、要介護者及び介護者の在宅生活における支援を行った。 [長寿支援課]</li> </ul>	長寿支援課

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
		(23)介護を支援するための環境整備	40介護保険制度の安定的な運営	在宅介護サービスを安定的に提供できる制度運営により、介護を行う男女とともに仕事と生活の両立が図られる環境を整えます。	・地域密着型通所介護、認知症対応型共同生活介護、各1か所が新規に開設した。〔長寿支援課〕	長寿支援課
III 安全・安心な社会づくり	8地域・防災分野における男女共同参画の推進	(24)防災等での男女共同参画の推進	41防災等での男女共同参画の推進	災害時の男女のニーズの違い等に配慮した上で、男女共同の視点から、防災減災活動を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯田市地域防災計画に「防災の基本理念」として「地域における生活者の多様な視点を反映した防災対策の実施により地域の防災力向上を図るため、(中略)防災に関する政策・方針決定過程及び防災の現場における女性や高齢者、障がい者などの参画を拡大し、男女共同参画その他の多様な視点を取り入れた防災体制を確立」と定め、防災・減災のための活動への女性の参画を促すよう位置付けている。</li> <li>・自主防災組織の活動である避難所設置・運営に関してのマニュアルには、女性への配慮や意志決定への男女共同参画の視点を含めている。</li> <li>・小中学校(市内28箇所)に設置した防災備蓄倉庫内に、女性・高齢者・乳幼児等にも配慮した資器材を整備し、必要に応じて更新を行い、維持管理を徹底している。</li> <li>・わが家の避難計画づくり、命を守るための避難のあり方検討会、各地で実施している防災学習会等で、災害時における女性性への配慮や男女共同参画について啓発活動等を実施している。</li> <li>・飯田市赤十字奉仕団の活動支援等を通じて、災害時等における地域内での女性のエンパワーメントの向上に寄与している。</li> <li>・飯田市消防団では、意志決定への男女共同参画の視点から女性部を設置し組織に位置付けるとともに、女性団員が活動しやすい環境を整備するため詰所の建替や資器材の購入の際に女性に配慮したデザイン等にするなどの支援を実施している。更に、飯田女子短期大学での女性消防団員の勧誘を行うなど、その活動の幅を広げるための支援を実施している。</li> </ul> 〔危機管理室〕	危機管理室
				災害助け合いマップの更新を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守りや支援者が必要な人を把握して見守り活動を行うための住民支え合いマップは、各地区まちづくり委員会等へ働きかけて更新作業を推進した。</li> </ul> 〔福祉課〕	福祉課
	9男女間のあらゆる暴力の根絶	(25)相談体制の充実	42相談体制の充実	女性相談を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DV被害者の支援を実施し、県、警察、他市町村女性相談員などの関係機関との連携を行った。</li> <li>・広報いいで相談窓口の開設時間等を周知した。</li> </ul> 〔子育て支援課〕	子育て支援課
			女性のための法律相談を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「女性のための法律相談」を毎月1回第3火曜日に実施し、年間で61人の相談に対応した。</li> </ul> 〔男女共同参画課〕	男女共同参画課	
			人権擁護委員による人権相談所の案内と広報を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権擁護委員による特設人権相談所や、「女性のための法律相談」等の開設について、会場確保に協力し、広報いいで、ウェブサイト等で広報を行った。</li> </ul> 〔男女共同参画課〕	男女共同参画課	
			43暴力防止根絶に向けての意識啓発	44暴力防止根絶に向けての意識啓発を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性に対する暴力をなくす運動期間中(パープルリボン運動)に女性団体連絡協議会と連携して、大型店で啓発用ティッシュを1,000個配布した。</li> <li>・情報チラシ・啓発ティッシュを配置し、暴力根絶に向けた取組みを行った。</li> </ul> 〔子育て支援課・男女共同参画課〕	子育て支援課 男女共同参画課

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
		(26) 配偶者等からの暴力防止及び被害者保護と自立支援	44暴力防止及び被害者保護と自立支援	DV相談を実施します。 DV被害者の支援と関係機関との連携を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DV被害者の支援を実施し、県、警察、他市町村女性相談員などの関係機関との連携を行った。</li> <li>・窓口にチラシやカードを設置し、暴力根絶に向けた取組みと、相談機関の情報提供を行った。</li> <li>・広報いいで相談窓口の開設時間等を周知した。</li> </ul> [子育て支援課] <ul style="list-style-type: none"> <li>・DV被害者の支援を関係機関と連携して行った。</li> <li>・子育て支援課と連携して相談に対応した。</li> </ul> [男女共同参画課]	子育て支援課 男女共同参画課
		(27) セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントの防止と対策の推進	45セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントの防止に関する意識啓発を行い、その対策を推進	セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントを防止するため、広報・啓発に努めて、関係機関と連携を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性に対する暴力をなくす運動期間中（パープルリボン運動）に女性団体連絡協議会と連携して、大型店で啓発用ティッシュを1,000個配布した。</li> <li>・情報チラシ・カードを設置し、暴力根絶に向けた取組みを行った。</li> <li>・相手からの暴力を訴えている女性に対し、関係機関と連携して自立に向けた支援を行った。</li> <li>・DV防止講演会、女性相談研修会に参加した。</li> <li>・DV被害者の支援を関係機関と連携して行った。</li> </ul> [子育て支援課、男女共同参画課] <ul style="list-style-type: none"> <li>・セクシャル・ハラスメントを防止するための啓発チラシを窓口に配置した。</li> </ul> [男女共同参画課]	子育て支援課 男女共同参画課
				市職員のセクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントについての理解とその防止のための研修を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員一人ひとりが、ハラスメントに対する正しい知識を身につけ、職場内におけるハラスメントを未然に防止できるよう、市の指針で責務が規定されている、所属長（管理職）、職員（一般職員）に分けて研修を開催。また、相談者への対応が速やかにできる体制の確保に向けて、相談員を対象とした研修を開催した。</li> </ul> 参加状況 管理職 60人、一般職 88人、相談員 13人 [人事課] <ul style="list-style-type: none"> <li>・セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントを防止するための啓発チラシを窓口に配置した。</li> </ul> [男女共同参画課]	人事課 男女共同参画課
	10困難を抱えた女性が安心して暮らせる環境の整備	(28) ひとり親家庭の自立支援	46ひとり親家庭の自立支援	母子・父子家庭相談を実施します。 ひとり親家庭の自立や就労を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童扶養手当申請時や現況届受付時に、困りごとの相談を受け、自立や就労に関しての支援を行った。</li> <li>・ひとり親家庭の子ども学習意欲を高め、自立を支援するため、学習支援事業を実施した。</li> </ul> [子育て支援課]	子育て支援課
			47途切れない支援体制の整備	次世代育成支援行動計画に基づく支援を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯田市校長会主導委員会「幼保小連携推進委員会」を中心に、発達に特性のある子どもへの途切れない支援に向けた実践研修の実施や、幼保小のより円滑で効果的な接続に向け、趣旨や各園、各小学校における具体的な取組みを周知するための啓発リーフレットを、保護者会や個別懇談会等で積極的に活用した。</li> </ul> [学校教育課] <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所・認定こども園において、特別な配慮を必要とする子どもや各クラスに対して「個別の指導計画」の作成推進を実施するための実務研修会を実施し指導計画の実践を行った。巡回訪問においては個別の配慮についての助言を実施した。</li> <li>・幼保小連携推進に関して、保護者と保育所・認定こども園、小学校が協働して、子育てや発達支援に不安なく取り組めるよう「幼保小接続カリキュラム（改訂版）」のリーフレットを作成、幼保小接続連携に関する情報として冊子を配布した。また、年長児を持つ保護者や特別な教育的配慮を必要とする子どもの保護者に対し就学相談説明会を4回実施し支援内容の周知を行った。</li> </ul> [子育て支援課]	学校教育課 子育て支援課 福祉課 保健課

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
					<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいの有無によって分け隔てられることなく、誰もが地域社会の一員として「健やかにいきいきと暮らせるまち」を目指し、障がい福祉サービス、また児童福祉法によるサービスを提供した。</li> <li>・障がい児・者の社会参加の促進と障がいへの理解の推進を図り、障がい者作品展や障がい者週間イベントを開催した。</li> <li>・予防、早期発見、早期療育、ライフステージに応じた切れ目のない総合的な支援＝地域リハビリテーションの推進を図った。</li> </ul> [福祉課] <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児の疾病、発達の遅れ・偏りなどの早期発見と健やかな成長のため、2か月児訪問及び乳幼児健診・相談を行った。</li> <li>・あそびの広場を実施し、支援の必要なこどもと親への支援を行った。</li> </ul> [保健課]	
		(29)障がい者・高齢者福祉の推進	48共生社会の推進	障がい及び障がい児・者に対する正しい理解を深めるとともに、障害を理由とした差別や虐待を受けることがないよう、障がい児・者の権利擁護を推進します。 障がい者の重度化、高齢者や親亡き後を見据え、障がい児・者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、様々な支援を切れ目なく提供できる仕組みを構築します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更生保護活動（社会を明るくする運動）の推進を行った。</li> <li>・地区ごとに住民支え合いマップの更新などを通じて、高齢者等の見守りについての理解や活動を、各まちづくり委員会等へ働きかけた。</li> <li>・障がいのある方もない方も、地域で共に暮らす「共生社会」の実現に向け、市民の方に「障がい」への理解を深めていただくためのイベント「ともにつながる みんなのつどい」を開催した（参加者約350名）。</li> <li>・飯伊圏域障がい者総合支援センターの運営支援を行った。</li> </ul> [福祉課]	福祉課
			49高齢者福祉の推進	在宅福祉サービスを提供し、安心して暮らせるよう支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症について正しい理解を深めるための学習会や講座、市民向けの講演会を開催した。</li> <li>・第7期（2018～2020年度）介護保険事業計画において、令和元年度計画していた認知症対応型共同生活介護9人の定員増が実現した。</li> </ul> [長寿支援課] <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区ごとに住民支え合いマップの更新を行い、各地区まちづくり委員会などへ高齢者の見守り活動を働きかけ、推進した。</li> <li>・各地区で地域福祉課題検討会を開催し、地域で共に生きるための課題把握や地域福祉の取組みを推進した。</li> </ul> [福祉課]	長寿支援課 福祉課
11生涯を通じた女性の健康づくりの促進	(30)男女の健康に対する理解	50健康に対する情報提供	H I V、薬物乱用防止等の健康に関する問題について、広報・啓発を行います。	H I V、薬物乱用防止などについて、ポスターの掲示、チラシ配布、広報での啓発を行った。	[保健課]	保健課



第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
		(31) 女性のライフステージに応じた健康支援	51 女性の健康支援	健診について広報・啓発し、女性の健康支援を行います。健康講座を開催します。	・各地区でのがん検診の講演会やチラシ等での広報を行った。また20・30・40・50・60歳の女性で検診申込みのない方へがん検診についてのチラシ送付による啓発や、検診申込者への再勧奨を行い、受診者の増加につながった。併せて、乳がんの自己触診法を広く呼びかけることができた。 [保健課]	保健課
		(32) 性と生殖に関する正しい理解	52 性と生殖に関する正しい知識の普及	乳幼児学級を実施します。ふれあい体験学習を行います。妊娠適齢期に関する資料配布、不妊や不育症の相談を実施します。	・乳児とのふれあいを通じて、生命の尊さや母性・父性、自らの責任を考え学ぶ機会とする「ふれあい体験学習」を実施した。(市内4高校) ・教育委員会と連携し、中学生を対象とした「SOSの出し方教育」を実施し、生命の尊さを考える機会とした。(市内1校) ・各地区で乳幼児学級を開催した。 ・男女の不妊、妊娠適齢期に関する正しい知識について普及啓発を行った。 ・不妊・不育相談日を設け月2回開催した。 ・妊娠適齢期に関する資料を作成し、婚姻届出の際に配布した。 ・ポスターの掲示、広報、ウェブサイトでの啓発を行った。 [保健課] ・市公民館および全地区公民館で乳幼児学級を開催するとともに、子育てサークルの主体的な活動への支援を行った。 [公民館]	公民館 保健課
				小学校高学年を中心とした保健の授業による学習を推進します。	・小学生高学年を中心に保健の時間等で、性と生殖について学習を実施した。 [学校教育課]	学校教育課
				広報・啓発を行い、研修会等を実施します。	・「女性の相談窓口」などのリーフレットを配置し、啓発に努めた。 [男女共同参画課]	男女共同参画課
IV 男女共同参画推進体制の充実	12 男女共同参画推進体制の充実	(33) 推進体制の充実	53 市民組織としての推進体制	男女共同参画推進委員会をにて推進に取り組みます。	・飯田市男女共同参画推進委員会を設置運営し、第6次飯田市男女共同参画計画推進のため委員会を5回開催した。 [男女共同参画課]	男女共同参画課
			54 市役所内の推進体制	男女共同参画計画推進庁内委員会を中心に男女共同参画を推進します。	・男女共同参画計画庁内推進委員会を3回開催し、計画推進に向けた協議を行うとともに研修会を実施した。 [男女共同参画課]	全庁 男女共同参画課
			55 関係部署との連携体制	仮題により、関係部署との連携を図り、推進体制を整えます。	・男女共同参画推進委員会や担当課で苦情相談窓口の設置運営を行った。 [男女共同参画課]	男女共同参画課
		(34) 男女共同参画計画の進捗管理と公表	56 男女共同参画計画の進捗管理	飯田市男女共同参画推進委員会及び男女共同参画計画庁内推進委員会にて、計画の進捗状況を管理し、年度ごとの課題に対応します。	・第6次飯田市男女共同参画計画「ともに生きる いいだプラン」の平成30年度実施状況を飯田市男女共同参画推進委員会に説明し、進捗管理を行った。 [男女共同参画課]	男女共同参画課

第6次飯田市男女共同参画計画 取組み状況一覧表 まとめ

基本課題	具体的課題	課題解決の方向	具体行動	取組内容	令和元年度実施状況	主な担当課
			57男女共同参画計画の実施状況の公表	男女共同参画計画の実施状況の公表をします。	・市ウェブサイトで前年度の実施状況を公表した。 [男女共同参画課]	男女共同参画課
	(35)「市民のつどい」への協力		58「市民のつどい」への協力	「市民のつどい」に協力することによって、男女共同参画を推進します。	・結果的には中止になったが、市民のつどい実行員会事務局として、「第25回市民のつどい」開催に向けて協力し、男女共同参画を推進した。 [男女共同参画課]	男女共同参画課
	(36)各種調査と研究の推進		59男女共同参画に必要な調査研究の実施と公表	国、県などの発表資料の調査を行うとともに、市民意識調査及び企業実態調査を実施します。	・国、県より送付されたパンフレット等を男女共同参画推進委員等に配布した。 [男女共同参画課]	男女共同参画課
	(37)研修等の推進		60市民団体向けの研修機会の提供	男女共同参画に関する各種の研修機会を提供します。	・女性団体連絡協議会会員及び市民を対象とした女性リーダー育成講演会を実施した。 ・日本女性会議及び市民のつどいへの参加を研修と位置づけ各団体を通じ参加者を募ったが、いづれも外的要因により中止となった。 [男女共同参画課]	男女共同参画課
			61市職員の研修	市職員の男女共同参画に関する研修を推進します。	・新規採用職員研修において育児休暇取得等の子育て支援の諸制度を説明した。 ・正式任用前研修において、多文化共生について研修を実施した。 ・階層別研修で管理職を対象に女性活躍推進やダイバーシティをテーマとした研修を行った。 [人事課] ・男女共同参画計画庁内推進委員を対象とした研修会を1回開催した。 [男女共同参画課] ・4事業所合同での女性対象研修会を2月19日に開催し、市役所からは14名の職員が参加した。 [人事課・男女共同参画課]	人事課 男女共同参画課

令和元年度審議会委員等女性登用調査等まとめ

番号	名称 地方自治法180条5、202条2、202条3に基づく、委員会、 附属機関等の委員及びその他法令による委員	H30年度(H31.3.1現在)			R元年度(R2.3.1現在)			前年比	所管部課等
		委員数	女性	率	委員数	女性	率		
1 ●	市議会議員	23	2	8.7%	23	2	8.7%		議会事務局
2 ◎	飯田市公平委員会	3	1	33.3%	3	1	33.3%		総務文書課
3 ○	情報公開審査会	5	2	40.0%	5	2	40.0%		総務文書課
4 ◇	人権擁護委員	13	5	38.5%	13	6	46.2%	↑	男女共同参画課
5 ◎	固定資産評価審査委員会	3	0	0.0%	3	0	0.0%		総務文書課
6 △	公務災害補償等認定委員会	5	1	20.0%	そのつど委嘱				人事課
7 ○	特別職報酬等審議会	そのつど委嘱			そのつど委嘱				人事課
8	労働安全衛生委員会	21	8	38.1%	21	6	28.6%	↓	人事課
9 △	固定資産評価員	1	0	0.0%	1	0	0.0%		税務課
10	租税教育推進協議会	15	0	0.0%	15	0	0.0%		税務課
11 ○	飯田市国民保護協議会	35	2	5.7%	平成20年4月から休止中				危機管理室
12 ○	飯田市防災会議	40	2	5.0%	40	2	5.0%		危機管理室
13	飯田市暴力追放推進協議会幹事会	9	1	11.1%	9	1	11.1%		危機管理室
14 △	飯田市住居表示審議会	そのつど委嘱			そのつど委嘱				市民課
15 ○	男女共同参画推進委員会	15	9	60.0%	14	8	57.1%	↓	男女共同参画課
16	男女共同参画庁内推進委員会	18	9	50.0%	18	9	50.0%		男女共同参画課
17	飯田市消費者問題協議会	10	4	40.0%	10	4	40.0%		男女共同参画課
18 △	飯田市消防委員会	14	4	28.6%	14	4	28.6%		危機管理室
19	飯田市地域情報化研究会	そのつど委嘱			そのつど委嘱				IIDAブランド推進課
20 △	飯田市有線TV放送番組審議会	7	0	0.0%	7	0	0.0%		IIDAブランド推進課
21 ○	第5次飯田市基本構想基本計画推進委員会	休止			休止				企画課
22 △	飯田市行政改革推進委員会	14	5	35.7%	13	4	30.8%	↓	財政課
23 △	いっだ未来デザイン会議	25	7	28.0%	25	7	28.0%		企画課
24	飯田市基本構想基本計画策定市民検討会議	休止			休止				企画課
25 ○	飯田市土地利用計画審議会	15	3	20.0%	13	2	15.4%	↓	地域計画課
26	飯田市公共交通改善市民会議	33	3	9.1%	33	4	12.1%	↑	リニア推進課
27	飯田市保健推進委員等地区代表者連絡会	20	13	65.0%	20	10	50.0%	↓	保健課
28 ○	国民健康保険運営協議会	17	5	29.4%	17	4	23.5%	↓	保健課
29	飯田市食生活改善推進協議会	26	26	100.0%	26	26	100.0%		保健課
30 △	飯田市社会福祉審議会健康づくり分科会	19	10	52.6%	21	11	52.4%	↓	保健課
31 △	人権尊重推進審議会	9	3	33.3%	9	3	33.3%		男女共同参画課
32 ○	飯田市社会福祉審議会本部会	13	4	30.8%	13	4	30.8%		福祉課
33 ○	飯田市社会福祉審議会障害者福祉分科会	19	9	47.4%	18	9	50.0%	↑	福祉課
34	飯田地区保護司会	46	10	21.7%	44	10	22.7%	↑	福祉課
35 ○	民生委員推薦会	15	4	26.7%	15	4	26.7%		福祉課
36 ◇	民生・児童委員	237	142	59.9%	235	147	62.6%	↑	福祉課
37	飯田市福祉有償運送運営協議会	12	3	25.0%	12	2	16.7%	↓	福祉課
38 ○	飯田市社会福祉審議会児童福祉分科会	20	7	35.0%	20	11	55.0%	↑	子育て支援
39 △	飯田市社会福祉審議会高齢者福祉分科会	20	6	30.0%	22	9	40.9%	↑	長寿支援課
40	飯田市地域密着型サービス運営委員会	8	4	50.0%	10	5	50.0%		長寿支援課
41	飯田市地域包括支援センター運営協議会	12	2	16.7%	12	4	33.3%	↑	長寿支援課
42 ○	飯田市環境審議会	23	6	26.1%	23	6	26.1%		環境モデル都市推進課
43 △	飯田市再生可能エネルギー導入支援審査会	9	0	0.0%	9	0	0.0%		環境モデル都市推進課
44 △	飯田市放置自動車廃物審査会	そのつど委嘱			そのつど委嘱				環境課
45	松川水利運営委員会	12	0	0.0%	12	0	0.0%		経営管理課
46 △	上下水道事業運営審議会	15	5	33.3%	15	5	33.3%		経営管理課
47	松尾浄化管理センター連絡協議会	26	5	19.2%	26	5	19.2%		経営管理課
48	飯田市畜産振興協議会	休止中			休止中				農業課
49	飯田市農業・農村男女共同参画推進協議会	そのつど委嘱			そのつど委嘱				農業課
50	飯田市農業振興センター本部会議	27	0	0.0%	27	0	0.0%		農業課
51 △	飯田市農業振興地域整備推進審議会	19	4	21.1%	19	4	21.1%		農業課
52 △	飯田市人・農地プラン検討会	21	4	19.0%	22	5	22.7%	↑	農業課
53	ムトス飯田推進委員会	11	4	36.4%	11	4	36.4%		ムトスまちづくり推進課
54 △	飯田市産業振興審議会	25	2	8.0%	24	2	8.3%	↑	産業振興課
55	飯田市技能労働者褒賞実行委員会	16	2	12.5%	16	2	12.5%		産業振興課
56 ○	地方卸売市場運営審議会	そのつど委嘱			そのつど委嘱				商業・市街地活性化課
57 △	飯田市中小企業振興資金あっせん審議会	そのつど委嘱			そのつど委嘱				金融政策課
58 △	飯田市中心市街地活性化協会	18	1	5.6%	18	1	5.6%		商業・市街地活性化課
59	りんご並木まちづくりネットワーク	特定せず構成団員			特定せず構成団員				商業・市街地活性化課
60 △	名勝天龍峡整備検討委員会	6	1	16.7%	6	1	16.7%		観光課
61 ○	飯田市都市計画審議会	24	3	12.5%	22	3	13.6%	↑	地域計画課
62	飯田市公共事業評価監視委員会	24年9月より休止中			24年9月より休止中				管理課
63 ◎	教育委員会	4	2	50.0%	4	2	50.0%		学校教育課
64 △	飯田市奨学金貸与審査委員会	13	1	7.7%	13	1	7.7%		学校教育課
65 △	飯田市就学相談委員会(旧:心身障害児適性就学指	20	8	40.0%	20	12	60.0%	↑	学校教育課
66	飯田市PTA連合会	91	36	39.6%	92	36	39.1%	↓	学校教育課

令和元年度審議会委員等女性登用調査等まとめ

番号	名称 地方自治法180条5、202条2、202条3に基づく、委員会、 附属機関等の委員及びその他法令による委員	H30年度(H31.3.1現在)			R元年度(R2.3.1現在)			前年比	所管部課等
		委員数	女性	率	委員数	女性	率		
67	△ 飯田市結核対策委員会	6	3	50.0%	6	2	33.3%	↓	学校教育課
68	○ 飯田市社会教育委員	12	5	41.7%	12	6	50.0%	↑	生涯学習・スポーツ課
69	○ 飯田市青少年問題協議会	17	7	41.2%	17	7	41.2%		生涯学習・スポーツ課
70	飯田市人権教育推進協議会	7	2	28.6%	7	2	28.6%		生涯学習・スポーツ課
71	飯田市青少年育成推進委員	9	4	44.4%	9	3	33.3%	↓	生涯学習・スポーツ課
72	○ 飯田市文化財審議委員	9	0	0.0%	9	0	0.0%		生涯学習・スポーツ課
73	○ 飯田市スポーツ推進審議会	11	3	27.3%	11	2	18.2%	↓	生涯学習・スポーツ課
74	飯田市スポーツ推進委員協議会	35	7	20.0%	35	7	20.0%		生涯学習・スポーツ課
75	飯田市わが家の結タイム推進協議会	9	4	44.4%	9	2	22.2%	↓	生涯学習・スポーツ課
76	飯田市キャリア教育推進協議会	16	2	12.5%	17	1	5.9%	↓	生涯学習・スポーツ課
77	△ 飯田市史跡専門委員会	21	0	0.0%	21	0	0.0%		生涯学習・スポーツ課
78	○ 飯田市公民館運営審議会	12	3	25.0%	14	4	28.6%	↑	公民館
79	△ 公民館長	20	2	10.0%	20	2	10.0%		公民館
80	△ 飯田市勤労者福祉施設運営協議会	7	0	0.0%	7	0	0.0%		産業振興課
81	○ 飯田市美術博物館協議会	10	4	40.0%	10	4	40.0%		美術博物館
82	美術品等購入専門委員会	5	0	0.0%	5	0	0.0%		美術博物館
83	飯田市美術博物館評議員会	34	4	11.8%	34	4	11.8%		美術博物館
84	舞台芸術鑑賞事業企画委員会(文化会館)	9	1	11.1%	9	1	11.1%		文化会館
85	「人形劇のまち飯田」運営協議会	20	5	25.0%	20	5	25.0%		文化会館
86	○ 飯田市立図書館協議会	10	7	70.0%	10	6	60.0%	↓	図書館
87	飯田市立図書館分館長	16	14	87.5%	16	14	87.5%		図書館
88	○ 歴史研究所協議会	7	1	14.3%	7	1	14.3%		歴史研究所
89	◎ 選挙管理委員	4	1	25.0%	4	1	25.0%		選挙管理委員会
90	飯田市明るい選挙推進協議会	28	6	21.4%	28	7	25.0%	↑	選挙管理委員会
91	◎ 農業委員会	38	3	7.9%	38	3	7.9%		農業委員会
92	◎ 監査委員	3	0	0.0%	3	0	0.0%		監査委員事務局
93	△ 飯田市空家等審議会	9	0	0.0%	3	0	0.0%		ふるさと定住支援課
94	AVIAMA総会、シヨルグイル・ゾーブル市友好都市提携30周年記念事業実行委員会	8	2	25.0%	H30年12月解散				HIDAブランド推進課
95	次期中心市街地活性化基本計画策定に向けた市民会議	69	8	11.6%	69	8	11.6%		商業・市街地活性化課
	飯田市委員合計	1,581	488	30.9%	1,534	494	32.2%		
96	飯田地区幼少年婦人防火委員会	13	5	38.5%	13	6	46.2%	↑	広域消防 予防課
97	14消防団・飯田広域消防連絡協議会	60	0	0.0%	55	0	0.0%		広域消防 警防課
98	飯田地区防火管理者協議会	22	1	4.5%	22	1	4.5%		広域消防 予防課
99	南信州危険物安全協会	32	1	3.1%	32	1	3.1%		広域消防 予防課
100	飯田竜水園連絡協議会	30	1	3.3%	30	1	3.3%		南信州広域連合 飯田環境センター
101	稲葉センター連絡協議会	22	0	0.0%	22	0	0.0%		南信州広域連合 飯田環境センター
102	南信州広域連合協議会議員	33	3	9.1%	33	1	3.0%	↓	南信州広域連合 事務局
103	南信州広域連合選挙管理委員	4	0	0.0%	4	0	0.0%		南信州広域連合 事務局
104	○ 南信州広域連合市町村審査会	20	9	45.0%	20	8	40.0%	↓	南信州広域連合 事務局
105	南信州広域連合監査委員	3	0	0.0%	3	0	0.0%		南信州広域連合 事務局
106	○ 南信州広域連合介護認定審査会	60	18	30.0%	60	17	28.3%	↓	南信州広域連合 事務局
107	○ 南信州広域連合地域自立支援協議会	18	7	38.9%	18	8	44.4%	↑	南信州広域連合 事務局
108	○ 南信州広域連合老人ホーム入所判定委員会	8	4	50.0%	8	1	12.5%	↓	南信州広域連合 事務局
109	○ 南信州広域連合特別養護老人ホーム入所調整検討委員会	9	3	33.3%	9	4	44.4%	↑	南信州広域連合 事務局
	委員数合計	1,915	540	28.2%	1,863	542	29.1%		
	女性委員の比率(%)		28.2%			29.1%		↑	

名称(参考資料) 地方自治法202条の5に基づく地域協議会委員	H30年度(H31.4.1現在)			R元年度(R2.4.1現在)			前年比
	355	120	33.8%	353	121	34.3%	↑

● 市議会議員

◎ 地方自治法第180条(公平委員、固定資産評価審査委員、教育委員、選挙管理委員、農業委員、監査委員)

◇ 法律に基づいて配置されている委員(人権擁護委員、民生児童委員 - 県の調査指定項目)

○ 法律又は条例等により設置されている審議会等における委員(県の調査指定項目)

△ その他法律、条例により設置されている委員

無印 規約、要綱等により設置されている委員・その他の委員

**飯田市の外国人住民数(R2.3.31) 2,294人(人口比2.3%)**

全31か国 1位:中国(978人)2位:フィリピン(473人)3位:ブラジル(318人)4位:ベトナム(254人)

男性:914人 女性:1,380人 永住者:1,143人 日本人・永住者配偶者等:231人 特別永住者:55人 技能実習生:443人 特定技能7人

※主に定住化傾向にある中国、フィリピン、ブラジル出身の定住者と、ベトナム出身の技能実習生等一定期間居住する住民に分かれる。また、多国籍化が定着(31か国)

定住生活の支援における施策

【主な事業・成果】

≪日本語教室や子どもの教育支援≫

1. 日本語学習支援として、要望のある学校に対し日本語指導者を派遣したり、外国人児童生徒への母語による授業通訳、保護者宛通知の翻訳を実施した。また、夏休み等の長期休暇中には、ボランティアが外国人児童生徒の学習支援を夏冬ので実施し、延べ105名が参加した。
2. 高校進学のための進学ガイダンス(61名の参加)では、地域の高校も参加し、進学に悩みを抱える親子が直接相談する機会を創出した。
3. 外国人住民を対象とした日本語教室については、飯田市公民館で45回実施し、延べ360人が参加した。また、自治体国際化協会の補助を受け、飯田市公民館主催の日本語教室は8回×1講座、10回×1講座開催され、延べ242名が参加した。
4. 市内の小中学校の日本語教室、地域住民のボランティアによる日本語教室を訪問し、その実態から日本語教育・学習支援事業の課題を把握することができた。



わいわいサロン  
学習成果発表会

≪生活支援・就労支援・地域活動参画支援≫

1. 言語バリアフリーの取組みとして、飯田国際交流推進協会との協働で「やさしい日本語」研修会を実施した。多文化共生推進に関わる市民や職員が、「やさしい日本語」を活用した言語バリアフリー推進の意義や、「やさしい日本語」を活用することによって、市民への情報伝達が円滑に実施できることを理解することができた。
2. ごみの出し方ガイドブック、市県民税納税通知、国保への加入届出等、生活に必要な手続きについて多言語で情報発信し、生活支援を実施した。
3. 多言語相談窓口を設置し、相談員が関係課と連携して、504件の外国人住民の行政手続き支援や生活に必要な相談に応じた。また、次年度から本格的に多言語対応をしていく環境整備を実施した。(多言語音声翻訳機器の導入等)
4. 外国人労働者派遣事業者訪問や企業経営実態調査等で外国人住民の就労の実態把握をしつつ、ハローワーク等の関係機関と連携して就労支援を行った。
5. 常盤台区や龍江地区、山本地区等、外国人住民の集住地区が、住民同士の相互理解促進や多文化共生推進を目的とした交流サロンを実施し、外国人住民の地域活動参画機会を創出した。

【課題】

1. 外国人高校生に対する日本語教育支援を、県教育委員会と連携して実施する等、義務教育課程から高校教育課程への切れ目のない接続支援が必要である。
2. 外国人住民の多国籍化が定着する中、通訳による人的対応に加え、「やさしい日本語」、通信機器の活用による多言語対応が必要である。



外国人住民を対象  
にした防災講習

安全安心で豊かな交流のまちづくりにおける施策

【主な事業・成果】

≪災害・防災・医療・介護に関する支援≫

1. 医療通訳派遣試行制度によって、28件の医療通訳、介護通訳派遣制度によって、40件の介護通訳に対応した。また、市立病院では中国語通訳を常駐させ、延べ1,779件の通訳に対応した。
2. 広域消防本部では、外国人住民対象の防災・救急講習を計15回、延べ641人に実施し、外国人住民の防災意識の向上、災害時対応のノウハウの習得に努めた。

≪観光・文化交流に関する支援≫

1. 多言語パンフレット、無線LAN環境整備、英語対応可能な観光案内所職員配置、外国人が利用可能な農家民泊プログラムの提供、自動音声アプリの普及等で外国人受入れの環境を整備した。
2. 友好都市「シャルルヴィル・メジェール市訪問市ツアー」「飯田国際交流のタベ」等、地域住民が主体的に取り組む国際交流、国際理解推進事業が行われ、その取組みを支援した。

【課題】

1. 災害・防災時の多言語支援センター設置手順の整備と継続的な防災意識向上の普及啓発により、外国人住民の災害対応を強化していく必要がある。
2. 関係機関、関係団体等と連携して、進展していく定住外国人住民の高齢化対応について検討していく必要がある。(医療、介護等)

定住者の中には、日常生活において様々な悩みを抱え、不安を抱きながら生活している者も少なくない。産業界は全般的に人手不足であり、今後も技能実習生の増加が見込まれる。言葉や文化の差異から、外国人住民と日本人住民の円滑なコミュニケーションが進まず、生活習慣や考え方の違いに対する理解不足もあって、地域内のトラブルに発展するケースもある。

外国人住民と日本人住民が共に集い、共に活動し、相互理解、相互交流を地域に展開し、外国人住民の悩みにきめ細かく対応できる体制構築が必要である。



# 令和元年度取組み項目別実績

施策の基本的な柱	施策の区分	取組みの内容	項目No.	具体的実施内容	担当課	令和元年度の実績	令和元年度の評価		
定住生活の支援	コミュニケーション支援	日本語教室の開設・運営の支援	1	定住のための日本語教室の実施又は運営支援	福祉課	中国帰国者高齢者向け日本語教室を月1～2回×2会場で計23回開催した。中国帰国者一般向け日本語教室を5月から月2回×1会場で22回開催した。	3		
					公民館	日本語教室「わいわいサロン」は45回実施(延べ360人)。来日、来飯間もない外国人のワンストップおよび日本語教室として機能した。クリア事業として、日本語教室「わいわいサロンII」鼎教室8回(延べ172人)、松尾教室10回(延べ70人)を運営し、学習成果発表会では50名が参加した。新たに立ち上がった日本語教室に対し、教材の貸し出し、教室運営のアドバイス、人材育成などの支援を行った。また事業の中で関係者と情報交換する機会を作ることができた。	4		
					男女共同参画課	各地区の日本語教室の現状やニーズ把握のために、飯田市公民館と連携して教室見学を行い、教室運営の課題を抽出した。	4		
			2	NPOやボランティアが運営する日本語教室の支援	公民館	学習成果発表会では、地区公民館や市内各地域の日本語教室をはじめ国際交流団体、NPO、外国人住民団体の活動紹介を行った。年3回実施している運営委員会に他の日本語教室の代表者を招き、情報交換を行った。	4		
					男女共同参画課	各地区の日本語教室の現状やニーズ把握のために、教室見学を行い、教室運営の課題を抽出した。	4		
			3	外国人従業員等への日本語教室の開催に向けての取組み	産業振興課	問合せの際は、ハローワークを案内する体制を整えている。	4		
					工業課	企業経営実態調査を11月度に実施。各社、日本語を習得した実習生等を採用しているため、日本語教室についての要望はヒアリングの際には受けなかった。	4		
			3	外国人従業員等への日本語教室の開催に向けての取組み(続き)	男女共同参画課	厚生労働省が実施する「外国人就労・定着支援研修」を支援した。また、外国人労働者を派遣する団体や企業への個別ヒアリングから、就労のための日本語教室の必要性について情報収集した。	3		
			4	日本語指導者の情報提供又は派遣	公民館	外国語相談窓口、各公民館にわいわいサロンのチラシを設置し、コーディネーターを紹介した。地域日本語ボランティアに市内の日本語教室を紹介した。わいわいサロンをワンストップセンターとして、コーディネーターの紹介や日本語教室の紹介をしている。	4		
					男女共同参画課	相談者に対して、地域日本語教室や就労・定着支援研修等への案内を行うとともに、各種機会を通じて情報提供した。	4		
			5	日本語指導者養成講座の実施	公民館	サポーター講習3回(延べ47名)、コーディネーター講習(延べ13名)を実施した。「やさしい日本語」講演会・ワークショップには15名が参加した。	4		
					男女共同参画課	飯田市公民館が実施した指導者養成の研修会実施に協力した。	4		
			7	日本語学習教材の管理、貸出、活用の促進	公民館	新たに立ち上がった日本語教室に教材の貸し出しや紹介を行った。	4		
					図書館	利用者の要望を元に、中国語、英語等の図書や日本語学習教材、英語多読学習資料等を収集した。また、学校図書館への団体貸し出しを行った。	4		
					男女共同参画課	日本語学習教材コーナーの管理を行った。	3		
			8	新たな日本語指導教材の選定、導入	公民館	蔵書の整理を行った。教材の紛失がないよう、すべての蔵書に「飯田市公民館」と明示した。	4		
					男女共同参画課	日本語学習教材コーナーの管理を行った。	3		
			子どもの教育支援	小・中学校の外国人児童生徒のための日本語教室	9	日本語指導が必要な児童生徒の多い学校へ日本語教室を設置・運営	学校教育課	小学校6校(丸山小、松尾小、竜丘小、山本小、伊賀良小、上郷小)、中学校1校(旭ヶ丘中)に設置した。(県費職員)	4
					10	日本語指導者の研修会の実施	学校教育課	教育委員会主催の日本語教室担当者会を6月に開催し、日本語指導者を講師とした研修の実施によるスキルアップと、日本語未習得の子供の受入れ体制強化を図った。	4

# 令和元年度取組み項目別実績

施策の基本的な柱	施策の区分	取組みの内容	項目No.	具体的実施内容	担当課	令和元年度の実績	令和元年度の評価
定住生活の支援（続き）	子どもの教育に対する支援（続き）	小・中学校の外国人児童生徒のたのめ日本語・母語教室（続き）	11	課外での日本語教室や母語教室の実施	公民館	外国人児童生徒の学習支援「えんぴつクラブ」夏休み5回(延べ75名)・理数系講座5回(延べ25人)冬休み1回(5人)を行った。	4
					学校教育課	就学促進事業において、公民館を利用した日本語及び教科学習教室の開催、要望のあった小中学校内での日本語指導を行った。	4
					男女共同参画課	就学促進事業の状況把握に努め、機会をとらえて学校教育課や講師と意見交換を行った。	3
		小・中・高校の外国人児童生徒及びその保護者に対する支援の充実	12	外国人児童生徒母語支援員の配置	学校教育課	外国籍児童生徒共生支援員の配置、学校への派遣を行った。(ポルトガル語1名、中国語2名、タガログ・英語1名)。	4
					学校教育課	外国籍児童生徒共生支援員の配置、学校への派遣を行った。(ポルトガル語1名、中国語2名、タガログ・英語1名)。	4
					男女共同参画課	高校からの依頼により、母語支援員を紹介した。(公財)長野県国際化協会が派遣している支援体制整備のため、コーディネーターとの情報共有を行った。	4
		小・中・高校の外国人児童生徒及びその保護者に対する支援の充実	14	外国人児童生徒及び保護者に対する進路指導、進路相談・ガイダンスの実施	学校教育課	進学ガイダンスへの協力を行った。	4
					男女共同参画課	(公財)長野県国際化協会や飯田国際交流推進協会、飯田市教育委員会と連携して7/21に進学ガイダンスを実施し、支援者も含め61名の参加を得た。飯田下伊那地域の高校の先生方と直接相談ができる場を提供し、高校への進学に悩みを抱える家庭が相談することができた。	4
					学校教育課	学校の要望により、懇談会や参観日、家庭訪問等への母語支援員派遣を行った。	4
		小・中・高校の外国人児童生徒及びその保護者に対する支援の充実	15	外国人児童生徒の保護者に対する相談会の実施	男女共同参画課	進学ガイダンス(7/21)に合わせて相談会を開催した。また学校教育課と連携して個別の相談に対応した。	4
					学校教育課	学校その他機関への調査による外国籍児童生徒を含む全児童生徒の就学実態を把握した。居住実態があり、学齢の児童生徒については、保護者に対し就学を促した。	4
					男女共同参画課	学校教育課と連携し、学校や保護者からの相談に対して個別に対応した。	4
		小・中・高校の外国人児童生徒及びその保護者に対する支援の充実	16	外国人児童生徒の不登校、不就学児の実態調査とその対応	子育て支援課	就学相談を行う外国籍幼児4名の保護者に対して、通訳同席のもと説明・相談を行った。	4
					学校教育課	各学校で開催される就学相談会、一日入学、就学前健診等へ母語支援員を派遣した。年長児に対する語彙調査は今年度実施しなかった。	3
	男女共同参画課				保育園への入園時や関係施設等の対応に応じて協力を行った。年長児に対する語彙調査は、今年度は実施しなかった。	3	
	子どもの教育に対する支援（続き）	支援体制の運営や指導者の育成	18	外国人児童生徒への支援体制の運営・指導者育成	子育て支援課	外国籍保護者向け「保育園入園のしおり」を用いて、入所等の案内を行った。今年度通訳の依頼はなかった。日本語の理解が不十分な外国籍児童生徒や保護者のいる学校に共生支援員を派遣支援した。	4
					公民館	市内小中学校の日本語教室の見学を通じて、外国人児童生徒をとりまく学習環境の改善につながる講座を検討した。外国人児童生徒の学習支援「えんぴつクラブ」「理数科講座」「日曜親子教室」に、ボランティアの積極参加を促した。	3
					学校教育課	日本語教室に対する消耗品補助、日本語指導に必要な書籍等の配備を行った。学校における日本語教室の他、日本語教室未設置の学校に対して「定住外国人の子供の就学促進事業」での日本語指導員を派遣し、指導を実施した。	4
			18	外国人児童生徒への支援体制の運営・指導者育成（続き）	保健課	母子手帳の外国語版(英語、中国語、タイ語、ポルトガル語、ハンガリー語、タガログ語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語、ネパール語)を必要に応じて配布した。乳幼児健診等で通訳が必要な場合には依頼している。乳幼児健診問診票の外国語版(ポルトガル語、中国語、英語)を提供した。	4
					福祉課	福祉サービス等の利用において、相談・通訳等の支援を行った。	4
					男女共同参画課	各学校では一昨年度作成した「飯田市小中学校外国人児童生徒受入れ及び支援の手引き」を活用してもらった。	3



# 令和元年度取組み項目別実績

施策の基本的な柱	施策の区分	取組みの内容	項目No.	具体的実施内容	担当課	令和元年度の実績	令和元年度の評価					
定住生活の支援(続き)	各種案内、通知、資料等の多言語化等	多言語による市政情報の提供	19	市政情報番組を多言語で発信(FM放送及びHP)	秘書広報課 男女共同参画課	毎週土・日の各1回30分ずつ、いいだFMの「広報いいだの風」で、市からの情報を中国語、ポルトガル語、英語にて提供した。	4					
				20	飯田市ホームページの翻訳機能の充実	秘書広報課 男女共同参画課	英語、中国語、韓国語を含めた100以上の言語の翻訳サービスを常時提供している。 毎週土・日の各1回30分ずつ、いいだFMの「広報いいだの風」で、市からの情報を中国語、ポルトガル語、英語にて提供した。	4 4				
			21		ニーズに応じ外国人住民等向けの出前説明会の実施(男女共同参画課がコーディネート)	該当する全ての課等	山本地区で行われた飯田市民館主事研修会Bブロックの多文化共生推進に関する研修会で、飯田市の多文化共生の取組みについて情報提供しながら、外国にルーツを持つ住民の方々との意見交換を行った。	3				
			各種案内、通知、資料等の多言語化等	各種文書等の多言語化等	22	多言語対応生活ガイドブックの作成・配布	市民課 男女共同参画課	外国人転入者にガイドブックの配布を行っていた時期もあったが、ガイドブックの残部が少なくなったことと内容が古くなったことにより、ガイドブックの配布は中断している。 関係課を通じてガイドブックの配布を行った。	2 3			
						23	各種文書の多言語化等	該当する全ての課等	「ごみの出し方ガイド」を日本語・英語・ポルトガル語・中国語・ベトナム語の5カ国語で作成した。(環境課) 外国人住民のうち組合未加入者世帯に対して「令和2年度版ごみ・リサイクルカレンダー」を郵送する際、日本語・ポルトガル語・中国語の3カ国語の案内チラシ(「ごみ・リサイクルカレンダー」送付のご案内)及び「自治活動組織加入促進リーフレット」を同封した。(環境課) 「ごみ集積所ごみ表示看板」、「ごみ集積所ごみ分別ルール等説明看板」を設置した。(環境課) 犬の登録に関するHP上の掲載について、飯田市HPの自動翻訳機能を活用して対応した。(環境課) 市県民税納税通知書へ英語・中国語・ポルトガル語及びやさしい日本語による説明文書を同封した。(税務課) 国保への加入届出の際に必要なに応じて、英語・中国語・ポルトガル語・タガログ語のチラシを配布した。また、一部内容の見直しをほかり、最新版のチラシを製作した。(保健課)	4 4 3		
					24				多言語相談窓口が多言語対応相談員を配置	男女共同参画課	中国語(月・火・木・金)、ポルトガル語(火・木)、英語・タガログ語(水・金)相談員を配置し、各種相談等に応じた。(時間:午後1時から5時まで 件数:504件)	4
											25	多言語対応相談員に対する研修等の実施
					就労支援	企業、事業所等との連携	26	就労のための日本語教室、就労・定着支援研修の実施	公民館	コーディネーターを中心に、就業相談や、就職先の紹介を行った。また就業者支援日本語教育(JICE)の申請手続きの支援を行った。	3	
									産業振興課	関係機関が行うチラシの設置及び配布に協力した。	4	
	男女共同参画課	「外国人就労・定着支援研修」への参加者募集、会場の手配について協力を行った。相談者に対して、ハローワークや関係機関を紹介した。							4			
	27	関係機関や企業等との連携による外国人住民等の就労相談への対応					工業課	今年度中に具体的案件は無かったが、対応体制は構築済み。	3			
							産業振興課	ハローワークなどの関係機関を案内する体制を整えている。	4			
			男女共同参画課	外国語相談窓口での相談時に就労に関する相談を受けた場合は、ハローワーク等、関係機関を紹介した。			4					
	28	雇用等に関する実態調査等を通じた各企業、事業所等への啓発	工業課	企業経営実態調査実施時には、外国人労働者の人数、男女比、国籍および今後の採用の意思等について調査した。また、外国人採用・育成にあたって苦慮している点等も各企業に確認し、施策へ反映していく予定。			4					
			産業振興課	ハローワークなどの関係機関を案内する体制を整えている。			4					
			男女共同参画課	雇用実態調査や製造業関係者の会議での実態把握を行った。 厚労省が実施する「外国人就労・定着支援研修」の職場体験をコーディネートし、当日も参加して状況把握に努めた。 監理団体、登録支援機関を訪問し、外国人住民の就労実態の把握に努めた。			4					
	29	外国人住民等の職場見学・体験等の機会提供	工業課	今年度中に具体的案件は無かったが、対応体制は構築済み。	3							
			産業振興課	ハローワークなどの関係機関を案内する体制を整えている。	4							
			男女共同参画課	厚労省が実施する「外国人就労・定着支援研修」の職場体験をコーディネートし、受講者にホテル業界での業務についての研修実施に協力した。	4							
	30	経済連携協定による外国人看護師・介護福祉士候補者制度など外国人労働者の受入れ制度の情報提供【新】	男女共同参画課	情報提供を視野に、経済連携協定により、技能実習生を受け入れている団体にヒアリングを行い、実態についての情報収集を行った。	3							

# 令和元年度取組み項目別実績

施策の基本的な柱	施策の区分	取組みの内容	項目No.	具体的実施内容	担当課	令和元年度の実績	令和元年度の評価		
定住生活の支援（続き）	地域社会参画支援	外国人住民等の自治組合加入促進	31	外国人住民等への自治組合加入の働きかけ	ムトスまちづくり推進課(自治振興センター)	各まちづくり委員会が独自に取組み月間を定めて加入の働きかけを行った結果、日本人世帯を含め合計542件の家庭を訪問し、207件から自治組合への加入があり、そのうち外国人世帯と思われるものは、12件を家庭訪問し、うち5件が自治組合へ加入した。	3		
					産業振興課	関係機関と連携して、加入促進に努める体制を整えている。	4		
					工業課	企業からの相談に応じ、対応した。	3		
			32	外国人住民等のまちづくり委員会等への参画の促進	ムトスまちづくり推進課(自治振興センター)	自治振興センターに寄せられた、まちづくり委員会に対する住民からの意見等は、まちづくり委員会の役員会等に報告されている。	3		
					33	多言語、ふりがな付き又はやさしい日本語による地域活動の案内	ムトスまちづくり推進課(自治振興センター)	令和2年度版「ごみ・リサイクルカレンダー」の送付にあわせ、自治組合加入案内リーフレットを同封し、多言語(ふりがな付き日本語、ポルトガル語、中国語、英語)による送付案内状兼加入案内状も同封、12,500通を郵送した。地域自治組織加入促進リーフレットのポルトガル語版、中国語版、英語版データをホームページに掲載し供用した。	4
							公民館	日本語教室「わいわいサロンII」鼎教室・松尾教室・学習成果発表会の案内チラシを中国語・ポルトガル語・英語・ベトナム語に翻訳し、各公民館などに設置したほか、SNSや飯田市ホームページに掲載した。	4
	34	地域活動での外国人住民等の参加の機会や活躍の場づくり	ムトスまちづくり推進課(自治振興センター)	まちづくり委員会が行う地域活動への参加を、各自治会等が案内し、参加を呼び掛けた。	3				
			公民館	集住地区である羽場・丸山地区、山本地区、松尾地区における、多文化交流事業の参加や支援を行った。1回りの交流会ではなく、継続的な活動を通じて、地域住民の外国に対する理解、外国住民の地域参加を促してきた。	4				
	地域社会参画支援	外国人住民等の自治組合加入、地域活動への参加	外国人住民等の自治組合加入促進	35	外国人住民等への学習機会の提供とコミュニティー活動の支援	公民館	県国際化協会の外国人活動団体実態調査への協力を行った。国際交流のタベをはじめとする、交流事業のための貸館の協力を行った。日本語教室「わいわいサロンII」学習成果発表会で各団体の活動紹介のパネル展示や話をしてもらった。	4	
						男女共同参画課	常盤台区での多文化共生、多文化交流のコミュニティを目指したサロン実施への協力を行った。ブラジル移動領事館は実施されなかった。	3	
				36	公民館、体育施設等の利用規程や案内の多言語化など	生涯学習・スポーツ課	頻度は少ないが、体育施設の利用に伴う手続きではトラブルもなく通常の受付が行えており、不明な場合は随時窓口で対応を行った。大会やイベント等の施設利用では申請受付時に、必要に応じて大会等の主催者に対し、多言語表記を周知・依頼した。	4	
						公民館	日本語教室「わいわいサロン」の案内看板は多言語化している。	3	
						男女共同参画課	観光課が所管する天龍峡の案内施設看板の英語表記に協力した。	4	
						37	多言語による防災啓発資料の配布	危機管理室	各地区で実施した防災講演会、各種防災訓練及び地震体験車運行の際に、防災に関する各種パンフレット等を配布し啓発に努めた。また、新型コロナウイルス感染症対策では、感染拡大予防広報等において、やさしい日本語や外国語対応を行った。
	安全安心で豊かな交流のまちづくり	安全安心な言語バリアフリーのまちづくり	外国人住民等に対する防災意識の啓発	38	関係機関・団体等との連携による外国人住民等を対象とした防災講演会、防災訓練等の実施	危機管理室	6月2日に土砂災害・全国統一防災訓練を、9月1日地震総合防災訓練を実施し、意識啓発に努めた。	3	
						広域消防本部	外国人住民対象の防災・救急講習を、計15回延べ641人に実施した。 (1回平均2時間程度・ベトナム、ミャンマー、タイ、ネパール他) 内訳 飯田消防署 講義内容「防災について」 9回 計535名 伊賀良消防署 講義内容「防災及び救急」 5回 計100名 高森消防署 講義内容なし 阿南消防署 講義内容「防災及び救急」 1回 計6名	3	
						男女共同参画課	市や地域が行う外国人住民向けの防災訓練に対して、必要に応じて協力を行った。	3	
				39	各地区防災訓練への外国人住民等の参加の促進	ムトスまちづくり推進課(自治振興センター)	各地区自主防災会が行う防災訓練への参加を、自治会等が促進強化月間を活用して呼び掛けた。また、広報5月15日号のお知らせと、広報8月1日号の特集記事で地域防災の様子を伝えながら、防災訓練への参加を呼び掛けた。	3	
危機管理室						市内20地区全てで策定された地区防災計画や避難所設置・運営マニュアル等に基づく各種訓練の実施、その結果を踏まえた同計画の修正等を通じて、災害時の配慮者について認識を深めた。また、地区防災計画に広く地域住民の訓練への参加に関する規定を設け、訓練への積極的な参加を促した。	3		

# 令和元年度取組み項目別実績

施策の基本的な柱	施策の区分	取組みの内容	項目No.	具体的実施内容	担当課	令和元年度の実績	令和元年度の評価		
安全安心で豊かな交流のまちづくり(続き)	災害・防災に関する支援(続き)	防災訓練への外国人住民等の参加促進(続き)	39	各地区防災訓練への外国人住民等の参加の促進	広域消防本部 男女共同参画課	各署予防及び救急係が中心となり各種講習会の開催を行った。 各地区で開催される防災訓練への外国人住民の参加を促す取組みが不十分であった。	3 2		
			多言語等による注意報、警報、避難情報等の発信	40	多言語又はやさしい日本語によるラジオ広報	秘書広報課	防災訓練の際に、わかりやすい日本語による情報提供を検討した。	4	
		危機管理室				防災行政無線のデジタル化工事の中で、いいFMや飯田ケーブルテレビ等の関係事業者等と、今後の防災情報の提供方法等について協議し、よりわかりやすい情報提供のあり方について研究・検討した。	3		
		男女共同参画課				いいFM等とやさしい日本語での情報提供についての検討に着手した。	3		
		避難所の多言語対応	41	多言語又はやさしい日本語による行政情報の提供	危機管理室	防災行政無線のデジタル化工事の中で、庁内関係各課との協議・研究だけでなく、メール配信システム開発事業者や防災行政無線関係事業者等と情報交換を行い、わかりやすい日本語や多言語での情報提供ツール等について研究を進めた。	3		
					秘書広報課	防災訓練の際に、わかりやすい日本語による情報提供を検討した。	4		
					男女共同参画課	飯田国際交流推進協会との協働で、10/23にやさしい日本語研修会を実施し、市民や職員ら57名が参加し、やさしい日本語活用、普及についての研修や実践演習を行った。	4		
		災害時の支援体制の構築	42	避難所内の案内表示の多言語化等	危機管理室	避難場所や避難施設等の案内看板の改修等に合わせて、全国統一のビクトグラムを導入するなど、言語に頼らない案内・誘導ができるよう工夫を行った。	3		
					男女共同参画課	避難場所や避難施設等の案内看板の改修等に合わせて、全国統一のビクトグラムを導入するなど、言語に頼らない案内・誘導ができるよう、ビクトグラムに関する情報提供を行った。	3		
		災害時の支援体制の構築	43	外国人住民コミュニティの組織化及びネットワークの構築	男女共同参画課	既存の国別コミュニティ活動の支援を通じてリーダーの把握と関係づくりに努めた。	3		
			44	災害時における外国人集住都市会議との連携協定	男女共同参画課	外国人集住都市会議全会員都市が参加する訓練は実施しなかったが、台風19号豪雨で被害を受けた会員都市の状況を共有した。	4		
		安全安心な言語バリアフリーのまちづくり(続き)	医療・介護に関する支援	医療や介護を受けられるコミュニケーションツールの確保	45	医療通訳者の配置	市立病院	医療通訳者(中国語)を配置し、診察等の際に患者や家族に延べ1779件に通訳を介し対応した。(2019.1月～12月実績) 休日・時間外には、通訳アプリが使用できるタブレット端末を配置し、主に救命救急センター職員が対応した。	4
					46	医療通訳派遣制度の構築【新】	男女共同参画課	外国人住民及びその関係者、小中学校、医療機関の要請により、28回の医療通訳派遣を実施した。	4
							市立病院	医療通訳者の派遣の受入れを希望者1人に対し、計4回実施した。	4
47	医療通訳ボランティアの育成【新】				男女共同参画課	医療通訳派遣試行の段階で、医療通訳ボランティアの育成について検討したが、様々な課題があることが判明した。	2		
48	介護通訳派遣制度の実施【新】				長寿支援課	介護通訳派遣制度を実施し、利用実績40件(すべて中国語)であった。	4		
					男女共同参画課	必要な方からの相談に対しては、長寿支援課の制度を紹介した。	4		
49	多言語対応のできる介護及び介護相談支援人材の育成の研究【新】				長寿支援課	中国語対応可能な施設の案内を行った。	3		
		男女共同参画課	関係課と連携して、制度周知を行うに留まった。	2					
観光・文化交流に関する支援	観光や文化交流ができるコミュニケーションツールの確保	50	多言語観光パンフレットの作成【新】	観光課	3言語(英語、中国語2種)の多言語観光パンフレットを、市内各観光施設案内所及びレンタカー営業所に配布した。	4			
		51	宿泊施設等の無線LAN環境整備の支援【新】	観光課	国、県等からの支援情報の把握に努めた。	3			
		52	市内各観光案内所に英語対応可能な職員の配置【新】	観光課	配置の継続は行い、案内所認定については検討中である。	3			
		53	外国人が利用可能な農家民泊プログラムの提供【新】	観光課	現有プログラムの案内を多言語化し、各商談会等で活用した。	3			
		54	自動音声翻訳アプリケーションの普及【新】	男女共同参画課	外国語相談窓口に、VoiceBizを設置し、多言語音声翻訳による相談体制を整えた。	4			

# 令和元年度取組み項目別実績

施策の基本的な柱	施策の区分	取組みの内容	項目No.	具体的実施内容	担当課	令和元年度の実績	令和元年度の評価
安全安心で豊かな交流のまちづくり（続き）	子どもたちに対する多文化共生・国際理解教育	子どもたちに対する多文化共生・国際理解教育の推進	55	授業やその他の活動を通じた多文化共生・国際理解教育の推進	学校教育課	国、県、市その他団体等が推進する国際理解教育事業への協力、学校への情報提供を行った。	4
					男女共同参画課	飯田国際交流推進協会と連携して、飯田風越高校国際教養科の生徒が考える地域の多文化共生を考える研修会、意見交換会を実施した。	4
		56	高校生等を対象とした、海外での交流体験学習活動や、海外から訪れる学生等との交流活動の促進【新】	公民館	3月20日～26日にカンボジア現地研修を予定し、現地の小学生～高校生との交流準備をしてきたが、新型コロナウイルス感染症対応のため訪問を延期した。	交流未実施のため評価なし	
				男女共同参画課	教育委員会が中心となって進める地域人教育の発表会等を通じ、高校生等を対象とした交流体験のあり方を検討するための情報収集を行った。	3	
		市民に対する多文化共生・国際理解のための人材の紹介等	多文化共生、国際理解をテーマとした社会教育における人権学習の推進	57	生涯学習・スポーツ課	県主催学校・社会人権教育担当者研修会に副運営委員長として参加した。第2回人権教育研修・連絡協議会における分科会において、「外国にルーツをもつ子どもたちの人権」について、子どもたちの多様な背景を知るとともに、考え合う機会が設けられた。	4
					公民館	県人権教育連絡協議会主催の研修会に3回出席し、講演会や県内の人権教育担当者との情報交換を行った。 公民館大会第4分科会では「多文化共生」をテーマとし、各地区の公民館館長や主事と協力して、外国人住民を含む様々な人権擁護活動の取組を各分館や地区住民に浸透するよう取組みを始めた。	4
	58			男女共同参画課	学輪HIDAフィールドスタディで、飯田国際交流推進協会の協力を得て、飯田市の多様な主体による多文化共生についての講義を実施した。	3	
	59		市職員を対象とした多文化共生、国際理解をテーマとした人権教育事業の実施	人事課	新規採用職員の正式採用前研修にて多文化共生について研修を行った。(45名・8月末)	4	
				男女共同参画課	全3回の多文化共生推進庁内会議で、情報交換、意見交換を行った。また、地域で活動する日本語教室の代表者を講師に招いて、多文化共生を考える研修会を行った。	4	
	外国の文化や言語の学習機会の提供等		外国の文化や言語を学ぶ機会の提供等	60	公民館	日本語教室「わいわいサロンII」において、和太鼓演奏や救急法、日本の食文化についての講座、「わいわいサロンI」では、お花見やタイの料理実習と試食会を開催した。 山本地区の異文化交流会に参加した。 松尾常盤台区の異文化交流会に参加した。 県小学校の総合学習で異文化理解を学んでおり、日本語教育コーディネーター、外国人住民と教室へ参加し、多文化共生の学習をした。 飯田国際交流のタベに展示ブースを出し、参加した。	4
		生涯学習・スポーツ課			長野県の補助事業である「人権教育促進事業補助金」に係る事務等により、各地区公民館で行われた事業への支援を行った。	4	
		男女共同参画課			サロン形式で行うようになった、松尾常盤台での多文化交流会実施の支援を飯田市民館とも連携して行った。 山本二ツ山国際サロンに参加し、交流の状況を把握した。 飯田国際交流推進協会の事業に事務局として協力し、実施した。(飯田国際交流のタベ、飯田人形劇フェスタ出店)	4	

※具体的実施内容の【新】とは、それ以前から取り組んでいたもの、新たに取り組むものを含め、平成29年3月の改訂版に新しく掲載したものである。  
※令和元年度の評価は、「達成できた＝4」、「概ね達成できた＝3」、「あまり達成できなかった＝2」、「達成できなかった＝1」である。

## 令和2年度 総務委員会管内視察日程表(案)

1 期 日 令和2年7月1日(水) 9:40 集合出発

2 参加者 ・総務委員会委員 8名  
・議会事務局職員 2名  
計10名

3 集合場所等 市役所修理工場横

4 行 程

No.	主管課名	対象事業名等	場所	視察時間	所用時間
1	危機管理室	消防施設整備事業 貯水槽設置 長野原	竜丘	10:00~10:15	15分
					25
2	ムトスマちづくり推進課	集会施設整備補助事業 原平山の神集会所耐震改修工事	上久堅	10:40~11:00	20分
					15
3	危機管理室	防災行政無線 子局	千代	11:15~11:30	15分
					10
4		昼食	天龍峡	11:40~12:45	65分
					15
5	環境課	最終処分場管理事業 最終処分場グリーンバレー千代 (埋立場及び浸出水処理棟)	千代	13:00~13:25	25分
					15
6	環境課	不法投棄が多い場所 県道田中乱橋線峠 付近	川路 三穂	13:40~13:50	10分
					5
7	環境課	不法投棄が多い場所 上川路大畑線	天龍峡から 時又方面	13:55~14:15	15分
					10
8	環境課	不法投棄が多い場所 時又中村線	竜丘 中村	14:25~14:35	10分
			市役所 帰庁	14:50	15分
9		環境に関する勉強会	第1委員会室	15:00~17:00	

これまでの議会報告会 意見交換会テーマ  
(総務委員会)

年度	テーマ
H22	地域自治組織導入3年間の検証について
H23	地域の防災について
H24	住民参加による地域活動のあり方としての男女共同参画について
H25	自主防災組織と地域コミュニティについて
H26	将来に向けての地域計画と地域課題について ～リニア中央新幹線・三遠南信自動車道を見据えて～
H27	どのような地域にしていきたいですか ～若い人たちに何を残しますか～
H28	災害に強い地域づくり
H29	あなたは、地域とどのように関わっていきますか 女性が地域でかつやくするためには 消防団や公民館などの活動について
H30	今だから考えよう！！ 地域のコミュニティ(防災の視点から)
R1	市民が誇りをもてる「環境モデル都市」「環境文化都市」の実現に向けて ～まずは、身近な環境問題について考えてみましょう～
R2	